# **表明保証書**

対象債権者　各位

写し：［認定支援機関名（○○商工会議所等）］

　　　中小企業活性化協議会事業　支援業務部門　御中

1. 私の資産は、　　　　年　　月　　日現在、別紙「資産目録」記載のとおりであり、その余の資産を有しない旨を表明し保証します。
2. 私に、破産法第２５２条第１項（第１０号を除く。）に規定される免責不許可事由が生じておらず、そのおそれもないことを表明し保証します。
3. 上記1.の表明に反して資産目録記載の資産以外に資産が発見された場合、又は上記2.の表明に反して免責不許可事由に該当する行為が見つかった場合は、対象債権者に対し、対象債権者から免除を受けた保証債務の額を、免除期間分の延滞利息も付した上で追加弁済することを約します。但し、当該事実の判明に関し、私に故意又は重過失がない場合は、新たに判明した資産により弁済可能な範囲に限って追加弁済いたします。

　　　　　　　年　　　月　　　日

（保証人）

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

上記保証人による上記1.の表明保証が適正であることを確認しました。

　　　　　　　年　　　月　　　日

（保証人支援専門家）

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞